

遠制御電源変圧器（強化耐塩 8 kVA） 概略仕様書

1. 適用範囲

この仕様は、柱上に設置し、開閉器制御用子局等と組合せて、6.6 kV配電線への信号注入および機器制御に使用する変圧器について適用する。

2. 定格

電源変圧器の定格は次のとおりとする。

- (1) 定格一次電圧 6, 600 V
- (2) 定格二次電圧 210 V / 105 V
- (3) 定格周波数 50 Hz
- (4) 定格容量 常時：0.5 kVA
送信時：8.4 kVA 負荷条件は当社指定による。

3. 常規使用状態

この規格では次の使用状態を常規のものとし、特に指定のないかぎり常規使用状態で使用するものとする。

- (1) 周囲温度 -20～40℃以下
- (2) 標高 1,000 m以下
- (3) 等価塩分付着量 0.35 mg / cm²以下

4. 構造一般

完全密閉型で十分な強度を有し、各部は良質で耐久性のある材料を使用し、電氣的機械的に堅牢に組立て、つぎの各号によらなければならない。

- (1) 巻線
巻線には軟銅線を用い、A種絶縁を施すものとする。
- (2) 鉄心
鉄心は、良質の方向性けい素鋼帯を使用した巻鉄心とすること。
- (3) 箱および蓋
箱および蓋は良質な鋼板で作られ、絶対に油漏れのおそれのないもので、蓋は雨水の停滞しない形状とする。また、蓋の締付けはアイボルト（径12 mm）によるものとし、蓋または箱に残る構造であること。
箱および蓋は2.3 mm以上の厚さで継目は完全に溶接するものとする。
- (4) 塗装
箱および蓋の内外面共、さび止め塗料を塗布し、内面には耐油性塗装を、外面にはマンセル記号N5.5 / 0の耐水性塗装を施すこと。なお、外面の塗膜厚さは50 μm以上（溶融亜鉛めっき付着厚さは除く）であること。また、塗装の下地には溶融亜鉛めっきまたは溶融亜鉛めっきと同等以上の防錆性能を有する処理方法を行う。溶融亜鉛めっきの付着量は次のとおりとする。
・箱および蓋（外面）400 g/m²以上、ボルト、ナット類350 g/m²以上

(5) パッキング

蓋およびブッシングには厚さ5 mm以上の耐油耐熱性で、耐久性のある良質のパッキングを用い、湿気の侵入および油漏れのおそれのない構造とす

ること。

- (6) 表示
出力表示、極性表示、油面表示を表示すること。
 - (7) ハンガ座
箱の二次側に左右120 mm間隔でM16のボルト2個で締付装柱するハンガ座を設けること。また、その下部には、ハンガ座への荷重を軽減するための電柱当て座を設けるものとし、金属バンドにより電柱に安定して取付できる構造とすること。
 - (8) ブッシング
 - a. 一次および二次ブッシングは、硬質磁器製のものを使用し、沿面距離は一次ブッシングでは75 mm以上、二次ブッシングでは40 mm以上でなければならない。
 - b. 一次ブッシングは、当社指定の深溝形変圧器一次ブッシングを使用とする。
 - c. 一次ブッシングの取付面は油面との距離を30 mm以上とし、取付・取外可能なサイドウォール式とする。
 - d. 二次ブッシングは、リード付スタッドタイプとする。
 - (9) 二次リード線
600 Vポリエチレン絶縁電線5.5 mm²を使用する。
 - (10) リード線と巻線の接続
リード線と巻線との接続線は、雷害などに対し十分な絶縁を施すこと。
 - (11) 接地端子
接地端子は、箱の二次側右下端に貫通孔のある座を溶接等の方法により取付し、溝付角頭真鍮ネジにより接地線を押付け固定する構造とする。
 - (12) 結線
二次巻線は、交差結線とし、単三専用結線とすること。
 - (13) 極性および端子記号
極性は減極性とする。一次端子側からみて外側の右側に＋、左側に－を付し、中性線には0の端子記号を付すものとする。
 - (12) 吊揚装置
変圧器外箱には、変圧器の吊揚げ、運搬などに適した丈夫な吊り金具を設けること。
 - (14) 絶縁油、その他
絶縁油、コンパウンド絶縁物、その他諸材料は当社の規格によるものか、または承認したものでなければならない。
5. 試験
当社の指定する試験項目を実施すること。
6. 荷造
変圧器は、輸送中容易に破損しないよう荷造りをしなければならない。
なお、荷造りは、1台を1梱包とする。

以上